土佐清水市姉妹都市友好協会

会　報　ジョン万ニュース　VOL. 4

「土佐清水市姉妹都市友好協会」会報第４号
平成１７年2月１８日
発行:「土佐清水市姉妹都市友好協会」
〒787-0392　高知県土佐清水市天神町11-2
TEL 0880-82-1111　FAX 0880-82-2882
e-mail：kikaku@city.tosashimizu.kochi.jp

ジョン万ノート

ジョン万に関するエピソードや話題などを紹介します。

ジョン万次郎と坂本龍馬

万次郎と龍馬との関係で最も注目されるのは、「船中八策」である。これは、龍馬が横死する年の六月、長崎より土佐に向かう土佐藩船夕顔の船中で起草されたが、同席していたのが後藤象二郎であったことはよく知られている。

「船中八策」は、数箇月後に為された土佐藩の大政奉還の建白の基となり、さらに維新の「五箇条御誓文」へと引き継がれるのであるが実はこの発想の根底に万次郎の影響が多分にあったと見るのが自然である。（中略）何処かで二人が直接会ったという資料は未だ見つかっていない。しかし、少なくとも次に挙げる二人の人物を通じて、万次郎の思想が龍馬に伝わっていたことは間違いない。

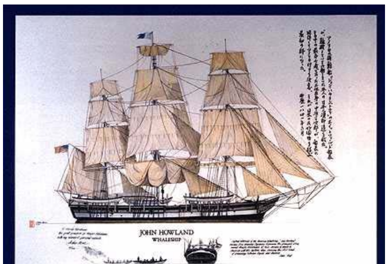
その一人は、八策の起草に同席した後藤象二郎である。通説では、龍馬が開陳した私見に基づいて海援隊書司の長岡謙吉が起草し、同船中の参政・後藤象二郎に示したことになっているが、実際は龍馬と象二郎の二人が膝をつき合わせて話し合い、推敲を重ねて練り上げたものであろう。象二郎は吉田東洋の甥で、万次郎から直接アメリカの思想や政体について教えを受けている。

もう一人は河田小龍である。小龍はいうまでもなく、吉田東洋の命で万次郎の取り調べに当たり、その経緯を「漂巽紀略」としてまとめた人物である。龍馬は、二十二歳のとき小龍の門をたたき、攘夷の不可と開国通商の必要を教えられており、海援隊の結成も小龍のアイディアといわれるほどの間がらである。

当時としては破天荒ともいえる「船中八策」が極めて短い期間に起草された謎は、龍馬と小龍・象二郎、そして万次郎を結ぶ赤い糸を想定することで、明快に解けるのではあるまいか。

（「中浜万次郎集成（川澄哲夫編著）」より抜粋）

ジョン・ハウランド号復元計画



捕鯨船ジョン・ホーランド号　アーサー・モニズ画

万次郎を救出した捕鯨船「ジョン・ハウランド号」を復元することを決めた米国の「万次郎歴史船協会」（本部ニューヨーク）のダニエル・グリーン会長と高知市出身でニューヨーク在住の北代淳二氏が平成16年9月10日、土佐清水市を訪れ、復元計画の内容や完成後の船の活用方法などお話してくれました。グリーン会長によると、ハウランド号は2005年春にもカリフォルニア州モントレー市で建造を開始。ディーゼルエンジンなどを装備するほかは、外観などを忠実に復元する。2006年末完成予定で2007年から航海を開始し、日本へは一番最初にジョン万の故郷である土佐清水市の港に寄港したい。又、グリーン会長は「復元船を通じて、ジョン万次郎の功績を世界に広げたい。」と話しておりました。

土佐清水市姉妹都市友好協会ニュース

姉妹都市友好協会の事業・行事予定などをお知らせします。

フェアヘーブン高校生・家族、ジョン万スカラシップ関係者来清

　昨夏、土佐清水市と姉妹都市提携している米国フェアヘーブンより高校生7名及びその家族5名、計12名が土佐清水市を訪れホームステイを行い姉妹都市交流を実施しました。

　このメンバーは、これまで派遣を行ってきた清水高校生のホストをして下さっている方々で（多い方は4回）、かねてより土佐清水市訪問を計画し自分たちで資金集めの活動を実施し、今回訪問が実現されました。

　８月１日に到着後、８月１１日までの間、清水高校を訪れ書道や茶道、弓道といった体験学習を行ったほか、あしずり祭では清水高校生と一緒にあしずり踊りに参加。また、ジョン万ハウスなど足摺岬、竜串の観光施設を見学し姉妹都市交流を図りました。

　この訪問団一行が帰国して数日後には清水高校生の派遣（夏季事業）が行われ、今年度は文字通りの姉妹都市相互交流となりました。

　又、大阪ジョン万の会が実施しているジョン万スカラシップの関係者（研修生、ホストファミリー等）7名も8月5日～6日に合流し国際交流を図りました。

清水高校生姉妹都市派遣事業

　清水高校生の米国姉妹都市への派遣は学生の国際意識の向上と姉妹都市並びに姉妹校との友好を深めることを目的に毎年実施しています。

　今年度は夏季事業として、清水高校生7名と引率教師2名、計9名が派遣され姉妹都市交流ホームステイを行いました。

　8月13日に出発した一行は8月25日まで現地でホームステイをしながら、ジョン万次郎縁の各所を訪れるとともにニューベッドフォード高校との交流を深めました。

　8月27日帰国後、8月30日に開かれた市役所での報告式では『ニューベッドフォード高校の校舎が清水高校の5倍位大きくて立派だったことに驚いた。』『向こうの役場を訪れ市長室に入ると足摺岬の提灯が飾ってあった。役場の時計台にも案内してもらい、自分たちの名前を刻むことができてうれしかった。』『ホストファミリーがすごく親切にしてくれた。うどんをごちそうしてあげたくて作ったが、ゆがき過ぎてしまった。』などと米国での貴重な体験を嬉しそうに報告しました。

　今年度は更に春季事業として、数名派遣することになっています。

土佐清水市制50周年記念式典姉妹都市関係者受入事業

昨年は土佐清水市にとりましては市制施行50周年を迎える節目の年で、9月４日に開催された土佐清水市制50周年記念式典に出席するため、米国・沖縄の両姉妹都市から多くの関係者の方々が来清されました。

９月３日には、ジェラルド・ルーニー委員長をはじめとする米国姉妹都市委員会のメンバー計6名の他、沖縄県豊見城市から金城　豊明市長や大城　英和議長、豊見城市文化協会、ジョン万次郎を語る会の方々計23名が来清されました。

４日の記念式典では、金城市長が祝辞を述べた他、アトラクションで文化協会の方々による琉球舞踊が披露され式典を盛り上げました。

又、晩に行われた祝賀会では久々に顔をあわせた知人・友人とそれぞれ歓談するなど友好の絆を深めました。

"祝 市制50周年記念市民表彰受賞"

９月４日に開催された土佐清水市制50周年記念式典（会場：市民文化会館）において、フェアヘーブン・ニューベッドフォード・土佐清水市姉妹都市委員会（委員長：ジェラルド・ルーニー氏）並びにジョン万次郎を語る会（会長：大城　盛昌氏）の2団体が市民表彰（功労賞）を受賞されました。おめでとうございます。

☆両団体の功績☆

●フェアヘーブン・ニューベッドフォード・土佐清水市姉妹都市委員会

昭和62年12月、本市とアメリカ合衆国マサチューセッツ州フェアヘーブン及びニューベッドフォード市との姉妹都市の盟約を締結以来、相互に親善使節団の派遣や小・中・高校生のスポーツ交流、ホームステイなど活発な交流を支援し、本市との友好の絆を深めた。

●ジョン万次郎を語る会

平成５年２月、本市と沖縄県豊見城市（当時、豊見城村）との姉妹都市の盟約を締結以来、相互に親善使節団の派遣や伝統芸能などの文化交流、小・中学校のスポーツ交流など活発な交流を支援し、平成14年12月には豊見城市民が企画出演した『ジョン万次郎物語』を上演するなど本市との友好の絆を深めた。

姉妹都市スポーツ交流

スポーツを通じて姉妹都市の交流を図り親睦を深めることを目的に、土佐清水市と豊見城市の少年野球チームは毎年春と夏に相互に訪問を行っています。昨年の夏も豊見城市から少年野球訪問団（団長：宜保剛　生涯学習部長他32名）が本市を訪れ、『第17回郵YOU杯少年野球大会』に参加しました。

８月６日に本市に到着した訪問団は歓迎交流会に出席し、翌7日に四万十川で本市の子供達と一緒にカヌー体験や河原でのバーベキューを楽しんだ後、あしずり踊り会場にて見事なエイサー踊りを披露して頂きました。又、漁船に乗っての海のパレードも今回初めて体験しました。

祭のフィナーレを飾る花火大会を見た子供達は『すごい！沖縄の花火とはスケールが違う。』と驚いた様子でした。

８日に開催された『第17回郵YOU杯少年野球大会』は、豊見城市の2チームを含む計8チームで熱戦が繰り広げられた結果、土佐清水市の窪津Aチームが優勝を飾りました。

第１７回郵ＹＯＵ杯少年野球大会試合結果

Aゾーン（市営グランド）

チーム名	成　績
清小ナイン	2勝0敗
三原ウイングス	0勝2敗
窪津ホエールズA	2勝0敗
豊見城フレンズ	0勝2敗

得失点差上位の窪津ホエールズAが決勝戦に進む

試合結果

		スコア	
第1試合	清小ナイン	8－7	三原ウイングス
第2試合	窪津ホエールズA	2－0	豊見城フレンズ
第3試合	清小ナイン	10－7	豊見城フレンズ
第4試合	窪津ホエールズA	15－1	三原ウイングス

Bゾーン（清水中学校グランド）

チーム名	成　績
窪津ホエールズB	0勝2敗
下ノ加江ファイターズ	1勝1敗
豊見城ファイターズ	2勝0敗
三崎ファイターズ	1勝1敗

豊見城ファイターズが決勝に進む

試合結果

		スコア	
第1試合	下ノ加江ファイターズ	8－0	窪津ホエールズB
第2試合	豊見城ファイターズ	6－1	三崎ファイターズ
第3試合	三崎ファイターズ	12－0	窪津ホエールズB
第4試合	豊見城ファイターズ	2－0	下ノ加江ファイターズ

A･Bゾーンの勝ち点により清小ナインが3位となる

決勝戦

窪津ホエールズA	3	0	0	1	1	1		計	6
豊見城ファイターズ	1	0	3	0	0	0			4

優勝	窪津ホエールズA
準優勝	豊見城ファイターズ
3位	清水清小ナイン

試合時間1時間30分を経過したため
6イニングで終了